次

の

貝

方が小学校に来るというので、

何と

いう鳥

がなの

か調べてもらうため

ろと教えていただいたようです。

た写真を持っていき、

いろ

その

方によると、

その鳥は 鳥ではない

『アマ

かと

という珍し

していることをみなさんにもお知ら そんな珍しい鳥が、 感 謝しています 登別にも 飛

来

き珍まし しい が

めまし 学5年 撮る」 で仕 い鳥 5 あ オ ま 月 事をしてい と言って 生の孫に教えたら、 りに珍しいので近くに住む ンジ色の鳥がい 体が白く頭から首にかけ がいる」 13 (日) たら、 '鳥の姿をカメラに収 というので行ってみ 朝 主 いました。 人が 「見たことの ?裏の 「写真に 牧場 小

孫は野鳥につ 11

▲青葉小学校5年生の井手駿一くんが撮影した『ア

に持参しました。 したくて、 孫が撮っ (桜木町・ た写真を広報 井手さ

楽しかったこと、 悲しかったこと、市 への疑問や意見・要 望などを情報推進課 へ電話やはがき、封 書、ファクス、電子 メールでお寄せくだ さい。なお、個人や 団体への中傷、営利 を目的としたお話は ご遠慮ください。

情報推進課

77856586 FAX (85)]

Eメール:pr@city. noboribetsu.hokkaido.jp

ĦΤ 6

花と緑がいっぱいのまちを

新聞に

載っていて、

その鳥は暖かい

Ħ

孫が撮影した鳥と同じ

鳥が

ところに住み、

北海道に飛来するの

いことが分かり、

私も孫もこ

貴重

写真に美しい姿を残せたこと な体験をすることができたこ





木酢液を使用し、 農薬の使用量を 減らしています

清水継子さん 中央町5丁目19-1

「ガーデニングは、わたしに安 らぎの時間を与えてくれます。花 に囲まれているだけで幸せな気分 ですよ」と笑顔で話す清水さんの お宅の庭には、バラやアルメリア などが地植えされ、中央にはビオ ラなどが植え込まれたコンテナが バランス良く並べられています。

これからは、気温が上がり病害 虫が発生する時季。清水さんは、

「農薬はあまり使いたくないので、 市販の『木酢液』と併用していま す。『木酢液』には、農薬の効果 を高めるほか、植物の生育を促す 効果があるそうです」と病害虫の 予防にも工夫しています。

庭の片隅では、昨年の秋に植え たユリが背丈を伸ばしており、清 水さんはどんな花が咲くのかと、 今から楽しみにしています。

> 花と緑に関するお問い合わせ 都市計画課(☎854115)

8



「お客さまのお肌の状態によっ て使っていただく化粧品は違いま す。肌に合わない化粧品を使用し ていると、肌の状態が良くなるど ころか悪化したりすることもあり ますので、商品のサンプルでお試 しいただき、自分に合ったものを 見つけてから購入していただくよ うにしています」と話す田中さん は、ツルハドラッグ登別中央店で、 主に化粧品コーナーを担当してい ます。

「これからは化粧品ばかりでな く、薬の知識を深めて経験を積み、 美と健康の両方の面からアドバイ スをできるようなりたいです」と 話す田中さんは、休日に水泳など で運動不足やストレスを解消し、 自己の体調管理をして、仕事に臨 んでいるそうです。

田中由紀子さん(26歳)

ツルハドラッグ登別中央店勤務 不安なことや分からないことは お気軽にご相談ください

